



博物館

開館時間

午前9時30分～午後5時
(入館は4時30分まで)

休館日

月曜日(祝休日を除く)
7月16日(火)、8月13日(火)
9月17日(火)・24日(火)

【問】☎(46)3215

夏休みは博物館で遊ぼう！

博物館で夏祭り！

7月13日(土)～9月1日(日)

ID 1062156



観覧料

大人

高・大学生

8月18日まで

500円

250円

8月20日から

300円

150円

※中学生以下は無料

※18日までは企画展の観覧料を含む

こじまひさやの Thanks mom! 自画自参

8月3日(土) 午後1時～3時

申込期限 ▶ 7月23日(火)

▶ 子どもの頃に描いた絵を基に、現在の自分が世界を描き広げるワークショップ

対 象 小学生以上の方

講 師 小島久弥さん(現代美術家)

定 員 20人(抽選)

参加料 100円



伊勢型紙

8月17日(土) 午後1時～4時

申込期限 ▶ 8月6日(火)

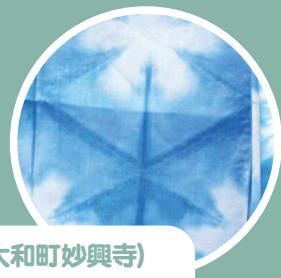
▶ 好きな絵柄を合わせて、デザインカッターで切り絵を作るワークショップ

対 象 小学3年生～中学生(保護者同伴、保護者1人当たり子ども3人まで)

講 師 型紙ゆかり会

定 員 10人(抽選)

参加料 100円



藍染めから染色の仕組みを学ぼう

妙興寺公民館(大和町妙興寺)

申込期限 ▶ 8月12日(休)

講 師 智香さん(染色家)

定 員 各10人(抽選)

参加料 各1,000円

A 好きな模様をつけて染めてみよう

8月25日(日) ①午前10時 ②午後1時30分

対 象 小学生以上の方

(小学4年生以下は保護者同伴)

B 藍抜染で模様をつけてみよう

8月31日(土) 午前10時～午後1時

対 象 小学4年生以上の方

(小学生は保護者同伴)

申込期限の午後5時(必着)までに博物館ウェブサイトから電子申請、または郵便番号・住所・参加者名(ふりがな)・年齢・学年・保護者名・電話番号を記入し、ワークショップ名を明記の上、ハガキ(〒491-0922 大和町妙興寺2390 博物館)



企画展 戦時下の一宮

7月13日(土)～8月18日(日)

ID 1062154

暮らしの中で使われていた生活道具や出版物などを通して、太平洋戦争時の一宮市域の人々の暮らしなどを紹介します。

小島久弥さんのアート作品「クリティカルポイント／戦争と平和」も展示します。



観覧料

大人 高・大学生

500円 250円

※中学生以下は無料



講演会 戦争をくぐり抜けて

7月20日(土) 午前11時

講師 浅野美和子さん(女性史研究家)

定員 50人

(先着、当日午前9時30分から受け付け)

参加料 300円

戦時下の生活を調べよう

企画展を見学しながら、ワークシートを完成させてみよう！

対象 小中学生

学芸員による展示解説

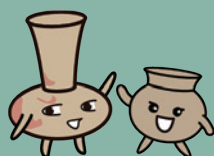
7月28日(日) 午後1時

特集展示 瀬戸の陶工 鈴木八郎

7月2日(火)～9月29日(日)

ID 1062152

瀬戸の陶工・鈴木八郎(1945～2005)の新収蔵作品「灰釉呉須流壺」(写真)などの陶磁器に加え、自筆の淡彩画などを展示し、その芸術世界を紹介します。



たいけんの森

観覧料

大人 高・大学生

7月2日～12日
8月20日～9月29日

300円 150円

7月13日～8月18日

500円 250円

※中学生以下は無料

※7月13日～8月18日は企画展の観覧料を含む



▶ どきどきフレンズの夏祭り！

どきどきフレンズのパネルを撮影し、Instagramへ投稿および博物館公式アカウントをフォローした方に、オリジナル缶バッジをプレゼント(先着200人。中学生以下が対象)

▶ チャレンジ！ いちはくワークシート

博物館のことがよく分かるクイズに挑戦！参加者にはオリジナルグッズをプレゼント(中学生以下が対象)





三岸節子記念 美術館

開館時間

午前9時～午後5時
(入館は4時30分まで)

休館日

月曜日(祝休日を除く)
7月16日(火)、8月13日(火)

【問】 ☎(63)2892

こどもミュージアム2024

こどもあそび空間 プレイ・スカルプチャー

7月13日(土)～9月1日(日)

ID 1062139

子どもたちに、アートに親しんでもらうプログラム。今年は、子どもの遊びを引き出す彫刻空間「プレイ・スカルプチャー」の制作を続ける彫刻家・真下賢一さんを講師に迎えます。彫刻空間での遊びやワークショップを通して、遊び環境そのものの作品化を実践します。



さわって！ プレイ・スカルプチャー

▶ ロビーなどに、触れる彫刻「プレイ・スカルプチャー」が出現します。
優しく触って質感・温度などを体感してみよう！

割ってみよう！ かたい石

8月4日(日) 午前10時・午後1時

▶ 削岩機を使って石を割ってみよう！(汚れてもよい服装またはエプロン、長ズボンを着用)

対 象 小学4年生以上の方 参加料 各200円

ピカピカ！ 石みがき

8月11日(祝) ①午前10時 ②午後2時

申込期限 ▶ 7月24日(水)

▶ ポリッシャーを使って石を磨いてみよう！

対 象 小学4年生～中学生 定 員 各5人(抽選) 参加料 各500円

お絵かき！ 石ころアート

8月18日(日) 午後1時～4時

申込期限 ▶ 7月31日(水)

▶ お気に入りの石を探し、お絵描きします。工夫して並べて撮影しよう！

定 員 10人(抽選。保護者1人当たり子ども2人まで) 参加料 1人800円

申込期限の午後5時(必着)までに美術館ウェブサイトから電子申請、または郵便番号・住所・参加者名(ふりがな)・年齢・学年・保護者名・電話番号を記入し、ワークショップ名(希望回)を明記の上、ハガキ(〒494-0007 小信中島字郷南3147-1 三岸節子記念美術館)

アーティストトーク

講 師 真下賢一さん

9月1日(日) 午後3時

定 員 30人(先着、当日午後2時から整理券を配布) 参加料 400円(飲み物付き)



申し込み方法▶



企画展 奥田元宋・小由女 ふたりの美術館

7月13日(土)～9月1日(日)

ID 1061732



広島県三次市の「奥田元宋・小由女美術館」は、日本画家・奥田元宋(1912～2003)と人形作家・奥田小由女(1936～)の夫婦の名を冠した美術館です。その所蔵作品から、日本画と人形という異なる世界に生きながらも、人生を共に歩んだ二人の、創作の歩みを紹介します。

◀奥田小由女「命を守る」2020年

▼奥田元宋「秋耀細瀑」2000年



観覧料

大人 高・大学生

500円 250円

※コレクション展も含む。中学生以下は無料

奥田元宋・小由女美術館の学芸員によるギャラリートーク

7月13日(土) 午後2時

当館の学芸員によるギャラリートーク

7月28日(日)・8月24日(土) 午後2時

コレクション展(常設展)

せつこさんのフランスだより

7月13日(土)～9月1日(日)

ID 1061380

三岸節子が初渡欧を果たした1954年以降、20年余りをフランスで生活する中で描いた作品を中心に紹介します。旅する節子と共に、絵画の世界を巡りましょう。

ギャラリートーク

7月14日(日) 午後2時

講師 三岸太郎さん夫妻

三岸節子「カーニュ風景」1969年
©MIGISHI▼

こどもアートツアー

7月21日(日)・8月24日(土) 午後2時

対象 中学生以下

せっちゃんクイズラリー

▶ オリジナル缶バッジをプレゼント!

対象 中学生以下

いちのみやミュージアムズ

3館 de スタンプラリー

7月13日(土)～9月1日(日)

対象 中学生以下

期間中に博物館・三岸節子記念美術館・尾西歴史民俗資料館を巡って、スタンプを集め「せっちゃんサコッシュ」(先着300人)を手に入れよう!





尾西歴史民俗 資料館

開館時間

午前 9 時～午後 5 時
(入館は 4 時30分まで)

休館日

月曜日(祝休日を除く)
7月16日(火)、8月13日(火)

【問】☎(62)9711

夏季企画展

古典の世界 ～平安文学を受け継ぐ～

7月13日(土)～9月1日(日)

ID 1060720

平安時代に著された文学作品は、出版文化が発達した江戸時代には、より多くの人々に親しまれました。中島郡上祖父江村(現一宮市上祖父江)の国学者・小塚直持の蔵書を中心に、受け継がれてきた古典の世界を紹介します。



展示説明会

7月21日(日) 午後 1 時30分

講演会「栄花物語」における藤原道長の悲しみ

— 病臥する子ども、先立つ子ども —

8月25日(日) 午後 1 時30分～3 時

講 師 中村成里さん(明治大学商学部専任准教授)

定 員 30人(抽選) 参加料 600円

8月4日(日)(必着)までに右記の二次元コードから電子申請、または郵便番号・住所・電話番号・参加者全員の氏名を記入し「企画展講演会参加希望」と明記の上、ハガキ(〒494-0006 起字下町211 尾西歴史民俗資料館)



申し込み方法▶

体験講座 江戸時代の本づくりを学ぼう!

7月27日(土) 午前10時～午後3時(正午～午後1時を除く)

▶ 江戸時代の人々に親しまれた和装本の技術を学び、自分だけの一冊を作ろう!(なくなり次第終了)

対 象 小中学生 参加料 200円

君は発見マスター!!

ID 1040948

7月13日(土)～9月1日(日)

対 象 小学生

ワークシートを使いながら、資料館のどこかに隠れている「たびぞう」と資料館一押しの資料を探そう!





ID 1062185

夏の夕暮れコンサート

～ 5000マイルをつなぐ糸 ～

8月3日(土) 午後6時～7時30分



「ヨアール・サクソフォンカルテット」
によるサックス四重奏コンサート。

北欧を代表する若手サックス奏者と、
一宮市出身のサックス奏者・袴田美帆
さんとのコラボレーションも行います。

定員 30人(抽選)

参加料 2,000円(お茶・茶菓子付き)

申し込み方法▶

7月12日(金)(必着)までに右記の二次元コードから
電子申請、または郵便番号・住所・電話番号・参加者全
員の氏名を記入し「夏の夕暮れコンサート参加希望」
と明記の上、ハガキ(〒494-0006 起字下町211
尾西歴史民俗資料館)



「もしも…」を考える防災コラム



夏でも低体温症!?



暑い季節になってきました。大雨が降りやすく、災害の可能性が高まる時季でもあります。

突然の豪雨などで避難所に身を寄せると、予想外の問題が発生することがあります。例えば、雨で服が濡れてしまいそのままの状態でいると、徐々に体温が奪われ、夏でも「低体温症」になる危険があります。体温が通常よりも下がり、目まいや頭痛などの症状が引き起こされる可能性もあります。

低体温症を防ぐには、適切な体温管理が必要です。雨に濡れたら、早めに服を

着替えるようにしましょう。避難時の持ち出し品の中に、タオルと着替えを加えておいてください。避難時の雨具は上下に分かれた雨がっぱよりも、膝下ぐらいまで丈があるポンチョタイプがおすすめです。更衣室がない避難先で、着替えるときの目隠しとして使うことができます。

大雨による災害が起こりやすい夏に備え、着替えと雨具もしっかり準備しておきましょう。また夏だからといって体を濡れたままにはせず、小まめな着替えを心掛けてください。

【問】危機管理課 ☎(28)8959